

# 車載部品やレジャー用品に関わる需要に対応

— 年間70面(型)のプラスチック金型を設計・製造する —

## 「ワーク形状は複雑化し、深彫り加工も増加傾向に」



濱田製造課長

「深モノの電極加工で、牧野製V33に装着し、テスト。ビビリが抑制され、面粗度が向上」

車載関連部品やレジャー用品に関わる需要を踏まえて、ユキワ精工は、年間約70面(型)のプラスチック金型を設計・製造するワイエムモールドを訪ね、製造の生田部長、濱田課長に業務内容の特徴はじめ、需要動向、月、すでに70年の社歴を

### 牧野製立形マシニングセンタを主力に、無人化対応を追求



生田製造部長

刻んでいる。プラスチック金型で個人起業し、折り返しに当たる1990年12月には法人化され、ワイエムモールドと現在の社名に変更された。

「現在、コアとなる取引企業は6社。従来は車載関連部品が多かったが、3年前から新規開拓に努めてきた。レジャー用品向けの受注が今年から拡大し、社内比率で半分以上を占めるまでに。加

「5軸制御を駆使することで、複雑・深彫りでも、段取り替えを不要とし、治具も不要になるなど、ワンチャックでの加工が可能に。芯出しも自動・平行度・傾き補正もできるため、24時間稼働を達成し、無人化に寄与している。」

「ボケット加工や立壁加工で課題を抱えていたが、グリーンG1チャックを駆使することで、入れ子が入り易くなったほか、切削条件を上げることが可能になったため、効率の点でも寄与してくれている」ばかりが、刃物寿命が2倍に伸びたという成果も。

「総論的な話になるが、ソーリングの役割は、機械精度を安定して出せるかどうか。ここにポイントがあると考えると断然。」



オペレーターの矢田スタッフ

「成果受け、20本同時導入。今では刃物寿命2割アップも体感」

工の上では、ワークの形状は複雑化し、特に深彫りが増えている。被削材は基本的にA/C材だが、要望に応じて、高硬度・高耐食性優れるステンレス鋼「HPM38」を採用。設備面では13年以上前から、無人化にも5R、有効長16ミリとい

「5年前に遡るが、OKK製VMSIII(50番主軸)にグリーンG1チャックを導入。

「ボケット加工や立壁加工で課題を抱えていたが、グリーンG1チャックを駆使することで、入れ子が入り易くなったほか、切削条件を上げることが可能になったため、効率の点でも寄与してくれている」ばかりが、刃物寿命が2倍に伸びたという成果も。

「総論的な話になるが、ソーリングの役割は、機械精度を安定して出せるかどうか。ここにポイントがあると考えると断然。」

#### ユキワ精工製

スーパーG1チャックは  
取引商社の勧めで導入

お客様から

ありがとうございます

と言っていただけの  
ツールホルダー

ツールホルダーを  
変えると、  
生産性が向上する



ソーリングシステム  
スーパーG1チャック

YUKIWA

ユキワ精工株式会社

スーパーG1チャック

<https://www.yukiwa.co.jp/>

検索

Precision Grade No.1  
G1  
Super G1 Chuck

本社・工場/〒947-0052 新潟県小千谷市千谷2600番地1 TEL.0258-81-1111(代) FAX.0258-81-1112  
営業所/東京、名古屋、大阪、中国(上海)、U.S.A.